



橘 ワンチーム



母校シリーズ(25) 「スポーツ大会開会式風景」

発行
福島県立
橘高等学校同窓会
(福島女子高等学校同窓会)

発行人
坪井有子

発行所
福島市宮下町7-41
電話(024)535-3395
FAX(024)535-3397

会員数
38,230名
(2019.3 現在)

母校創立122年



同窓会によせて

同窓会会長 坪井有子

(昭和41年卒)

令和となって二年目を迎えました。昨年は猛暑・台風と自然の厳しさを感じさせられた年だったと思います。特に昨秋の台風と大雨では、各地に大きな被害が出てしまいました。同窓会会員の中で被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

を見て母校の変化を感じたようでした。このつながりが同窓会の大きな役目ではないでしょうか。日々の忙しい生活の中で、十年に一度回ってくる当番学年の年にはぜひ高校時代を思い出して、総会に出席されますようお願いいたします。

さて、毎年開催される「同窓会総会」はご存じのように当番学年制で開催しております。二〇二〇年は、卒年に0の付く学年が当番となります。昨年の総会には、最高齢は昭和二十九年卒の同窓生から平成十九年卒の同窓生まで、実に年齢差五十年を超えた会員が出席してくださいました。一二〇年を超える伝統の母校だからこそ同窓会総会であると実感しました。初めて総会に出席された新会員は大先輩のパワーに驚いておりましたが、その姿に大いに刺激を受け、橘高校同窓生として誇りを持てたのではないかと思います。また、福女時代の卒業生は出席者の会員の中に橘高校卒業の男子会員の姿

この当番学年になった時に、会員の皆様へご連絡する基になるのが、今回十年ぶりに発行いたしました「同窓会名簿」です。毎年発行の会報「同窓」をお届けするのにも大変重要な名簿となっております。発行に当たり、会員の皆様には多大なご協力を賜り心から感謝申し上げます。また、個人情報等の扱いに不安を覚えるのご意見等ご心配をおかけしたことがあったかと思いますが、紙面をお借りしてお詫び申し上げます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。名簿発行を機に会員の交流がますます活発になることを心から願っております。



生徒目線

校長 吉村 淳

令和元年十一月の本校教諭の不幸事につきましては、同窓生の皆さま方にご心配とご不快の念をいだかせましたことを、本紙面をお借りしましてお詫び申し上げます。この事件を教訓として、今後教職員一同決意を新たに、橘高校がよりよく評価されるよう、頑張っていく所存でございます。皆さま方のご支援をよろしくお願いいたします。

さて、私は今年度も一、二年の生徒全員と個人面談を行いました。今年

は五月から十二月まで、二年生からはじめて、時間はかかりましたが全員実施することができました。生徒の生の声を聞くことで、生徒目線で学校運営をしなければならぬことにも気づかされました。校長としては当然と思っていることでも、生徒目線ではそうならないことがわかりました。二年生の男子が面接が終わった後に校長に折り入って話があるという。何の話かと聞くと、「一年生は、AEDの設置場所を知っていますか。まだ理解していないと思う。」とのことでした。私は体育教官室の前に設置されていて、生徒は当然全員知っていると思込んでいました。「AEDは、皆が見えるところに設置すべきだと思いますし、もう一台設置してほしい。」と彼は要望しました。心肺停止状態など心臓マッサージやAEDを使用する緊急時、AEDがどこにあるのか全員がわからなければ駄目だと感じました。新しいAEDを購入して、全員がわかる場所、生徒昇降口前に設置しました。

令和元年度も同窓生の皆さまから、戦前の卒業アルバムや寄贈本などいただきました。今後とも母校への変わらぬご支援をお願いいたします。

総会報告

令和元年度同窓会総会は、六月二十二日(土)福島グリーンパレスにて、招待者の恩師・母校教職員・各支部代表・新幹事・「九」のつく当番学年等、総勢二百八十六名の参加で開催されました。

坪井有子同窓会会長、吉村淳校長の挨拶、来賓紹介に続き、議事に入りました。平成三十年度事業報告、決算・監査報告、令和元年度事業計画案、予算案の審議がなされ、原案通り承認されました。

続いて当番学年によるアトラクションは、八島珠子さん(平成三年卒)のチェロ演奏でした。ピアノ伴奏は鈴木桂子さん(昭和五十九年卒)が担当されました。すばらしい音色に出席者全員が感動いたしました。



新校歌を歌う新幹事のみなさん(H31卒)



八島珠子さん(H3卒)チェロ演奏とピアノ伴奏の鈴木桂子さん(S59卒)

恩師の挨拶・乾杯の後、懇談・会食へと進み、懐かしい再会に話が弾みました。楽しい時間が流れ、皆十

年後に思いを馳せながら散会となりました。

令和元年度 福島県立橘高等学校同窓会 一般会計予算書

収入金額 2,301,690円 自 平成31年4月1日
支出金額 2,301,690円 至 令和2年3月31日

項目	予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
会費	1,820,000	1,820,000	0	同窓会費6,500円×280名
雑収入	10,000	10,000	0	利息、寄付金
繰越金	471,690	657,438	△185,748	
合計	2,301,690	2,487,438	△185,748	

項目	予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
会議費	10,000	10,000	0	役員会会議費等
総会費	150,000	150,000	0	総会要項・ポスター等
助成費	780,000	700,000	80,000	全国大会出場助成、看板、卒業記念品等
慶弔費	100,000	100,000	0	慶弔、支部総会祝金等
通信費	30,000	30,000	0	切手、はがき代等
旅費	20,000	60,000	△40,000	支部総会等旅費
事務費	500,000	500,000	0	事務用品、事務作業手当等
維持費	560,000	560,000	0	セミナーハウス維持管理費280名×2,000円
積立金	120,000	320,000	△200,000	
予備費	31,690	57,438	△25,748	
合計	2,301,690	2,487,438	△185,748	

(執行にあたっては項目間の流用を認めるものとする)

平成30年度 福島県立橘高等学校同窓会 一般会計決算書

収入金額 2,774,464円 自 平成30年4月1日
支出金額 2,302,774円 至 平成31年3月31日
次期繰越金 471,690円

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
会費	1,820,000	1,826,500	6,500	6,500円×280名、転入生分
雑収入	10,000	290,526	280,526	利息、寄付金¥290,515
繰越金	657,438	657,438	0	
合計	2,487,438	2,774,464	287,026	

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
会議費	10,000	7,220	△2,780	役員会会議費等
総会費	150,000	150,000	0	総会要項、ポスター等
助成費	700,000	662,340	△37,660	全国大会出場助成、看板代、卒業記念品等
慶弔費	100,000	86,286	△13,714	慶弔、支部総会祝金等
通信費	30,000	24,700	△5,300	切手、はがき代等
旅費	60,000	56,000	△4,000	支部総会等旅費
事務費	500,000	343,713	△156,287	事務用品、事務作業手当等
維持費	560,000	562,000	2,000	セミナーハウス維持管理費
積立金	320,000	410,515	90,515	積立金¥120,000、寄付金¥290,515
予備費	57,438	0	△57,438	
合計	2,487,438	2,302,774	△184,664	

監査いたしました結果、会計は適正に執行され、上記のとおり相違ないことを認めます。

平成31年4月3日 監査 橘 洋子 菅田 文子

同窓会館たちばなセミナーハウス維持管理費報告

Table with columns: 項目, 予算額, 決算額, 比較増減, 摘要. Includes rows for 会費, 雑収入, 繰越金, 合計.

Table with columns: 項目, 予算額, 決算額, 比較増減, 摘要. Includes rows for 維持経費, 施設維持管理費, 合計.

収入金額 8,461,862円
支出金額 309,559円
次期繰越金 8,152,303円

平成29年度同窓会積立金

Table with columns: 積立金, 2,018,733

平成29年度同窓会基金

Table with columns: 積立基金, 15,033,003円

平成30年度同窓会協力金年代別納入状況

Table with columns: 卒業年度, 人数, 金額. Includes rows for 昭和元年~10年代, 20年代, 30年代, 40年代, 50年代, 60年代, 平成元年~9年代, 10年代, 20年代, 合計.

協力金合計 3,578,060

平成30年度同窓会協力金

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

Table with columns: 項目, 金額, 摘要. Includes rows for 協力金, 預金利息, 前年度繰越金, 合計.

平成31年度同窓会協力金

Table with columns: 項目, 金額, 摘要. Includes rows for 会報発行費印刷代, 送送料, 需用費, 積立基金, 合計.

収入金額 12,201,015円
支出金額 8,245,156円
次期繰越額 3,955,859円

監査いたしました結果、会計は適正に執行され、上記の通り相違ないことを認めます。

平成31年4月3日

監査 橘 洋子
誉田 文子

Calendar for 令和元年 with dates and corresponding committee events listed in a vertical column.

同窓会の主な行事
令和元年年度

敬 弔
昭15卒 堀口(長谷川) 文子元会長
平成元年から平成九年まで第四代福鳥女子高校同窓会会長を務められ、百周年記念事業委員長として同窓会会館の設立をする等、会の発展に多大の奉獻を果たされました。謹んでお悔やみ申し上げます。

お 慶 び
昭和47年卒 藤田(阿部)美智子様
昭和49年卒 大塚 塚 真 理様
昭和49年卒 初澤(小山)喜子様
平成25年卒 山下 航 平様
男子三段跳優勝 服 部 美南子様
平成25年卒 服 部 美南子様
平成72回県文学賞 小説「ドラマ部門」

お 慶 び
昭和47年卒 藤田(阿部)美智子様
昭和49年卒 大塚 塚 真 理様
昭和49年卒 初澤(小山)喜子様
平成25年卒 山下 航 平様
男子三段跳優勝 服 部 美南子様
平成25年卒 服 部 美南子様
平成72回県文学賞 小説「ドラマ部門」

寄付金・寄贈品紹介
昭和29年卒 鈴木(小林)厚子様
昭和48年卒 大和田(重川)恵美様
寄贈品
昭和47年卒 神(鈴木)桂子様
著書「3・11あの時、そしてこれから」
昭和47年卒 藤田(阿部)美智子様
著書「歌集「徒長枝」」

新学年幹事

Table listing names and roles for the new school year executives, including 組氏名, 組氏名, and 安藤 昇 先生(飯澤).

Table listing names and birth dates for members, organized by graduation year (昭和, 昭和, 平成).

※別紙「会員メッセージ」へ続きます。

羽ばたけ “橘” 全国の舞台上

今年度も、運動部から文化部まで幅広い分野での活躍が見られました。



文芸部



放送部



山岳部



囲碁部

部活動報告

◆ 全国大会出場 ◆

- 囲碁部**
 - ▽第43回全国高等学校総合文化祭囲碁部門
 - 個人戦 半田紘太郎
 - 団体戦 佐藤実穂
 - ▽第43回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権全国大会
 - 男子団体戦 半田紘太郎 橘 悠也
 - 男子個人戦 山崎一輝 高木智啓
 - 女子団体戦 佐藤実穂 青柳南美
 - 女子個人戦 扇田 凜 伊藤秋奈
 - ▽第14回全国高等学校囲碁選抜大会
 - 男子団体戦 半田紘太郎 三浦大輔
 - 男子個人戦 遠藤 充 高木智啓
 - 女子団体戦 佐藤実穂 扇田 凜
 - 女子個人戦 菅野乃恵琉 石田佳奈美
 - 女子9路盤戦 佐藤実穂 小林夏芽
- 山岳部**
 - ▽令和元年度全国高等学校総合体育大会登山大会登山競技 団体男子
 - 男子団体 木村勇翔 安部陸来
 - 今野拓登 松浦英輝
- 放送部**
 - ▽第43回全国高等学校総合文化祭放送部門
 - アナウンス 菊地希紋
 - ▽第66回NHK杯全国高校放送コンテスト
 - アナウンス部門 菊地希紋
- 陸上部**
 - ▽令和元年度全国高等学校体育大会陸上競技大会
 - 秩父宮賜杯第72回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
 - 男子三段跳 市川尚弥



昭和26年卒 第22回 からたち木曜会 於: Ki-ichigo

ほづかひの あの顔この顔

- 水泳部**
 - ▽第74回国民体育大会水泳競技大会競泳部門
 - 女子100m平泳ぎ・女子200m平泳ぎ 曲山陽菜
 - 女子100m平泳ぎ・女子200m平泳ぎ 曲山陽菜
 - ▽第87回日本高等学校選手権水泳競技大会競泳部門
 - 女子100m平泳ぎ・女子200m平泳ぎ 曲山陽菜
- 文芸部**
 - ▽第75回国民体育大会陸上競技
 - 少年男子B走幅跳 菅野柊生
 - 少年女子A100mハードル 高橋美帆
 - ▽第43回全国高等学校総合文化祭文芸部門
 - 散文 佐野帆香



FCからたち会 於: ホテル福島グリーンパレス



昭和33年卒 卒寿記念 於: ホテル福島グリーンパレス

平成31年度 入試合格状況

(4月1日現在)

Table with columns for National University, Private University, and University School, listing names, current status, and graduation rates.

※表中の数字は、「合格者数」である。
※表中の「過年度卒」欄の合格者数については、報告のあった人数を示している。

平成三十一年三月卒業生の
大学合格状況と次年度に向けて

今年のセンター試験は、全国的に五教科総合の平均
点が文理とも上昇した中で、本校文系生徒は全国の平
均点を上回ったものの、理系生徒はそれを下回ってし
まった。厳しい戦いが予想されたが、最終的な国立大
学の合格者数は一四九名となり、過去十年間を振り
返っても、昨年度に次ぐ数となった。これは二次試験
での逆転によるものであるが、その要因としては、適
切な二次出願や充実した二次対策指導ができたことが

挙げられる。何より、三年生の生徒たちが卒業後の後
期日程まであきらめず戦い続けてくれたことが大き
い。大学別では、県内の国立大をはじめ、新潟大や
宇都宮大等の関東の大学でも合格率が高かった。難関
大学においても、一橋大、東北大、県立医大(医)、
北大に合格し健闘が見られた。また、今年は私立大学
の定員厳格化が一層進んだ影響を受け、首都圏の大学
は国立・私立ともに厳しい結果となってしまった。
進路目標を実現するためには、言うまでもなく高い
学力が必要である。二年次までに、家庭での学習習慣
を身につけ、いかに基礎力を確実に定着させられるか
が、カギとなる。より積極的にそしてより主体的に学
ぶことを望む。
(進路指導主事 渡邊 彰)



橘バレーボールBG会 於: Ki-ichigo



昭和53年卒 いつみ会 於: 祭屋湯左衛門



平成30年卒 橘高校13期卒業生 於: エルティ



第21回ゴルフコンペ 於: 安達太良カントリークラブ

なつかしき恩師

私が、福女に在職したのは、昭和五十二年から十年間で、以来四十余年の年月がたちました。平成二年に定年退職し、その後私立高校に十年間勤めました。その間にイギリスに二週間一人旅をしました。一生に一度の外国旅行となりました。来年は卒寿を迎える齢となりました。今は老躯をいたわりながら、庭の草木の手入れや、家の雑事をしたりして平凡な毎日を過ごしています。

路指導を担当した立場から記してみたいと思います。当時「福女生はのんびりしているように見えるが、いざとなると入試はなんとかなりますよ」という雰囲気があったように思います。大学入試共通テストがスタートしたのが昭和五十三年でした。当時は、大学入試競争とまて言われ、入試競争が一段と激しさを増していた時代でした。本校でも、時勢に対応すべく、受験指導の強化を図ることになりました。平常授業の一層の充実を基本として、早朝や放課後の課外授業の実施、進学に関する外部講師による進学講演会、進路の手引の作成など、先生方のご協力で実施することができました。徐々に進学実績が上昇気運に向かったと思っています。



〓四十余年前の思い出〓

渡邊 康一

昭和52年4月〜昭和62年3月
(二本松市在住)

昨年と同窓会総会にお招き頂き、当時の同僚の先生方や、卒業生に再会でき、親しく歓談する機会を与えて頂きありがとうございます。広い会場には、大勢の同窓生が出席されており、圧倒される思いでした。

次に思い出深いのは、五十九年に卒業した理系クラスの最初にして最後の担任となつて過ごした一年間です。部活動や学校行事等への取り組みに積極的で、進路目標の達成においても福女の良さを十分発揮したクラスでした。最後に同窓生の皆様のご健勝と、すばらしい伝統を繋いだ橘高等学校のご発展と、輝かしい未来を心からお祈りいたします。

卒業生の活躍

六六歳。福島県立医科大学
医学部大学院博士課程一年生

西間木(二画)ます子(昭和47年卒)



「医学部卒業
でしょう」と思
われる方も多
いかもしれません
が、大学は体育学部を卒業しまし

高校時代は陸上部に所属し、部活部の三年間を過ごしました。勉強は嫌いではありませんでしたが、授業中にわからないうちが、自分だけが理解してはいないのではないかと、質問ができませんでした。大学卒業後は、福島県内の中学校と特別支援学校で保健体育科や特別支援学級の教員として五九歳

まで勤務しました。人生の転機は、MRI画像を見ながら脳神経外科医がつぶやいた「九十歳百歳まで大丈夫かも」との一言です。福医大に勤務している教員に何げなく話したところ「大学院に進んだら」と勧められ、六三歳で修士課程を受験しました。社会人入試なので小論文と面接ですが、医学分野は範囲が広くて深く、ノートに一生懸命要点を書き覚えて覚えました。入学後は「学

びに年齢は関係ありません」と、先生方に励まされ現在に至っています。新しいことを学ぶことは苦勞もありますが、わくわくします。高校や大学時代には経験したことのない気持ちで、大学院に進学してよかったと思っています。健康で長生きするにはどのような過ごし方したらいいのかを研究の目的にしています。「研究したことは社会に還元する」この使命を果たせるように日々努力しています。

西間木ます子氏プロフィール
東京女子体育大学体育学部卒業
福島県立医科大学医学部大学院修士課程修了
現在同大学院博士課程一年に在籍
平日は蓬萊町に、週末は須賀川市に住んでおります。

多くの出会いに導かれて今

佐藤(渡辺)玲子(昭和51年卒)
(建築士)



高校時代、ぼんやりと大学に行くなら学問を究めると言うより、技術のようなものを体得する為に行きたいと思っていました。

私の伯母(福女卒)は当時アクセサリーのお店をしながら、今で言うファッションコーデイネーターのようなことをしていて、私はそんな伯母にあこがれていました。あこがれはカタカナ職業へ向かい、インテリアコーデイネーターなら目指せるかな。どこまで

もふわふわした女子高生でした。あまりにも女子校の居心地が良すぎて、大学受験の際は男子を敵に回す共学を早々にあきらめ、女子大の家政学部住居学科に進学しました。けれど、この住居学科が曲者でした。一年上に「妹島和世さん」と言う、金沢二十一世紀美術館などを手掛け、今SANA Aとして世界的に活躍する先輩がいて、課題をこなすうち、何となくインテリア関係に進めたら良いなぐらいに思っていたのに、どうやら住居学科は建築士を目指さなきゃならないらしいと思わされたのです。

東京ではどうしても「こんな設計では通用しないのでは」という思いで、福島市内の設計事務所に通いました。結婚、出産、第二子妊娠中に一級建築士の実技試験受験、子育てと色々ありましたが、夫と設計事務所を立ち上げてまもなく、高校時代の担任関川正道先生が教頭として福女に戻ってこられました。創立一〇〇周年記念事業で同窓会会館を建てるのでと設計をお願いされました。それがたまたまなセミナーハウスです。たくさんのお出会いに導かれての今です。「空間は人の心にこそ影響する」を肝に銘じ感謝の思いで仕事をしています。

佐藤玲子氏プロフィール
日本女子大学家政学部住居学科卒業
一級建築士
(株)佐藤信博建築設計事務所
福島市教育委員

同窓 ニュースMEMO

9 29	9 28	9 25	9 12	7 7	6 17	6 15	6 2	6~5 19~20	5 16	月 日
橋島市役所 たちばな会 総会 賞会出演 NHKホールにて開催 橋クラブバスケットOG会 ローゼンケラーにて開催 20名出席	遠藤千晶 賞会出演 NHK古典芸能鑑賞会 NHKホールにて開催	福島市役所 たちばな会 総会 ホテル福島グリーンパレスにて開催	昭和26年卒 22回からたち木曜会 きいちごにて開催 11名出席	川俣支部 総会 岩代屋敷大王にて開催 18名出席	昭和33年卒 卒寿記念 66名出席	郡山支部 総会 平八ツ中 宙レストラン 観花にて開催 31名出席	会津支部 総会 ワシントンホテルにて開催 16名出席	昭和35年卒 珊瑚ぼらん作品展 とうほうみんなの文化センター！ ルネッサンス広場にて開催	第21回 たちばなゴルフコンペ 室達太良カントリークラブにて開催 16名出席	M E M O
1 22	1 18	1 11	1 4	12 12	11 12	11 2	10 24	月 日	M E M O	
令和2年 川俣支部「川俣たちばな会 のあゆみ」発行	橋ハレーボール部 B.G.会 きいちごにて開催 40名出席	平成30年卒 橋高校13期卒業生 同期会 エルティにて開催 172名出席	遠藤千晶 関西フィルと共演 いずみホールにて開催	福島市役所 たちばな会 研修会 「星降る夜の音楽会」 ソフノ、佐藤裕子さん (昭和59年卒) 独唱 古閑裕而記念館にて開催	昭和36年卒 喜寿を祝う会 ホテル福島グリーンパレスにて開催 87名出席	昭和53年卒 いつみ会 祭屋湯左衛門にて開催 63名出席	昭和36年卒 喜寿を祝う会 ホテル福島グリーンパレスにて開催 87名出席	M E M O		

総会のお知らせ

と き
2020年 6月20日(土)
11:00~14:30

と ころ
福島グリーンパレス
(福島市太田町13-53)
TEL. 024-533-1171

当番学年
卒年に0のつく学年

内 容
総 親 会
会 費
5,000円

七月十七日校長室にて全国大会
出場者への激励金贈呈式が行われ
ました。坪井有子会長より激励金
が手渡されたあと、山岳部部長の
木村勇翔君が全国大会への抱負を
述べました。



激励金贈呈式

激励金贈呈式

支部だより
会津支部

橋 あいづ
佐藤(二階堂)浩子(昭和37年卒)

毎年地道に総会を開催しており
ます。ここ数年は会津若松市のワ
シントンホテルが会場です。出席
者は二十人程度ですが、いつもア
ットホームな雰囲気です。楽しいひと
ときを過ごしております。会津は
広く交通の便もよいとはいえませ
んが、遠くは昭和村からの参加者
もいます。年齢差があってもなぞ
か打ち解け、同級会とは異なる新



鮮さもあります。会員それぞれの
人生があり、話を聞きながら感動
します。
余興を取り入れたりすることも
しばしばです。
○フラダンスもどき スカート
履けばいい気分
○童心にかえって「ピングゲー
ム」など
新名簿を注文しましたので、そ
れをもとに案内し、会員を増やし
ていきたいと思っております。

川俣支部
フォト記念誌作成
昆(舟山)久美子(昭和44年卒)

川俣たちばな会は、昭和二十七
年に設立。以来六十八年間、綿々
と同窓の縁を繋いで今日に至りま
す。
令和元年の総会で、これまでの



史料や総会の写真、会員の在学時
代の思い出等を寄せあつて、フォ
ト記念誌を作つてはどうかと提案
され、全会一致で議決しました。
さつそく、御歳九十四を過ぎて
なお頭脳明晰、フットワーク軽や
かな斎藤幸子会長宅に集まり、編
集を開始。会員の協力で、進化し
続ける魔法の工場、パソコンを駆
使して、このたび「川俣たちばな
会のあゆみ」という
小冊子を作
成しまし
た。会員は
もとより、
物故会員の
お宅にもお
届けする予
定です。
編集に参
加して、あ
らためて、
会の長い歴
史を実感し
ました。

支部一覽

支部名	支部長	卒年
東 京 (事務局)	脇山(渡辺) 亞子	昭46
愛 知 (事務局)	小林(石田) 文子	昭56
郡山福枝会 (事務局)	安藤(宇津木) 幸恵	昭35
会 津 (事務局)	渡邊(佐藤) 淳子	昭47
須賀川 (事務局)	五十嵐(若尾) 英子	昭44
二本松福松会 (事務局)	佐藤(二階堂) 浩子	昭37
本 宮 (事務局)	須田(遊佐) 良子	昭33
川 俣 (事務局)	大松(桜田) 良子	昭28
保 原 (事務局)	渡辺(渡辺) 進子	昭51
飯 坂 (事務局)	杉内(高野) 聡恵	昭30
福島県庁 (事務局)	舟山(栗原) 由美	昭40
福島市役所 (事務局)	斎藤(佐藤) 幸子	昭18
福島市役所 (事務局)	佐々木(佐藤) 米子	昭30
福島市役所 (事務局)	吉成(橋) 宣子	昭59
福島市役所 (事務局)	香野(半野) さかえ	昭54
福島市役所 (事務局)	永 島 晶 子	平9

学年だより

同窓会 永遠に輝きを

清水(宮下)玲子(昭和29年卒)

今年私共は最後となるので、もう当学年でした。これまでに還暦「古希」「喜寿」そして「傘寿」を祝い学年会を開催してきています。そこで今回はその時のルーム代表幹事がほぼ総会幹事となり、準備会から参加。直前まで、体調不良、転倒打撲等で出欠の変更もありましたが、実に「四十二名」と最高学年としては最多人数の出



席となりました。

会場では、たちまち往時に戻るのが如くに旧交を温め合う会話がはずみます。校歌斉唱も懐かしく、振り返ればこの校歌は、母校が「福島女子高等学校」に移行したことにより昭和二十六年、私共が入学の年に作成されたものでした。「高等女学校」の校歌は、今回は斉唱されなくなっており、改めて時の流れを感じました。

「もう一度最後の学年会は如何」の元気な声も出ておりましたが、同期皆様方には、どうぞ健やかな日々をお過ごしくださいませうように。

恩師 海野先生の思い出

氏家(六戸)チ子(昭和39年卒)

卒業後五十五年の歳月が経ちました。恩師海野徹成先生は、二、三年生の二年間クラス担任でした。また、日本史をお習いしました。先生は齒に衣を着せない物の言い方で、顔面に威圧感さえ漂っていました。乙女達はまともに先生の顔を見られなく困っている、心中を察して、ワッハッハと笑って楽しんでる様子でした。それでも何故か先生のお話は真を突いて来るので、納得してしまうのです。そのような先生も時折、一世を風靡した山本富士子を絶世の美女と褒め称えて、目を細めていました。卒業後、先生が同級会に出席してくださったのは、亡くなる一年前の一度だけでした。その夜は二次会ま

での長い時間お話ができ、楽しく忘れられない時となりました。先生の奥様が存命中は、同級会の終了後に参加者で先生が住職をされていた安養寺のお墓へ参り、先生が好きだったカサブランカの花を手向けて来るのが恒例でした。私達も今では、先生が逝去された年齢をとうに越えてしまいましたが、同級会時は今でも先生の在りし日の話になり、学生時代に戻して頂けることに感謝しています。

再会を楽しみに

佐藤(今野)恵子(昭和49年卒)

前回は十人足らずの出席者。「今回は参加者が多いといいなあ。」期待と不安が始まった学年幹事会。四十九年卒が頑張る時々と各クラスの幹事皆が心を一つにし、初めて学年全体への案内状送付、



会員のとりまとめ、アトラクション等々、総会への準備を進めた。当日は五十九名の多くの仲間が集い、四十五年ぶりの再会に皆の笑顔が輝いた。特に心に残ったのは、八島珠子さんのチェロと鈴木桂子さんのピアノの伴奏だった。心の琴線に触れたすばらしい音色とお話は、まるでコンサート会場に入り込んだかのような感動を覚えた。

またお会いしましょう!

遠藤(佐藤)あつ子(昭和59年卒)

福女卒業後、昭和へ平成へ令和と三十数年の時を経て令和初の同窓会総会。少人数の幹事で少し不安な活動開始。そのような中、心強い友人達のお力添えのおかげで、たくさんの方々にご参加頂き、心より感謝しております。

恩師の渡辺康一先生、三瓶昌久先生、猪狩正志先生にもお会いできました。懐かしい顔、声、一瞬ピカピカ(笑)の福女生に！思い出話や近況や写真撮影に、テーブルを離れ大いに盛り上がりました。校歌斉唱は久しぶりなのに自然と歌えるのです。しかも二部合唱で！ワクワクしました。

懇親会では恩師の故佐藤修先生に師事された珠子さん(平成三年卒)のチェロと同級生の桂子さんのピアノ伴奏。選曲に至る修先生への思いとお二人の奏でる調べは優しく、心に響く素晴らしいものでした。



それぞれの日常から少しだけ離れた：それぞれに感じた素敵な一日を過ごすことができたように思います。

諸先輩方の凛としたお姿を目指し、十年後の総会まで健康で、そしてまた笑顔でお会いできることを楽しみにしております。ありがとうございます。

あとがき

◎いよいよ令和最初の「会員名簿」が発行されました。今後大いに活用されることを願っております。皆様のご協力に感謝申し上げます。

◎第一面の見出しの写真をこれまでの校舎風景から校内へ移し、母校生の今の様子を伝えるものになりました。ご自分の青春の日々を彷彿とされる方も多いことと思います。

会員メッセージ

振込用紙の通信欄に寄せられた
メッセージを掲載します。

子供達の助けを借りて元気にしております。

S 10卒 佐藤(佐藤)キミ

五輪まであと一息ぞ エアロバイク
97歳に感謝

S 13卒 浅野(鈴木)千代

いつのまにか98歳になりました。なつ
かしい福島の空です。母校の皆様が
ばって下さい。

S 13卒 高橋(森)秀

自分でも不思議なのですが、子供の時
から病気がちなのに、4月に93歳を迎え
ます。眼も耳もしっかりしていて、町内
の体操教室に毎週通い、現在458回を迎え
ました。皆に町内一の幸せなおばあさん
と言われております。

S 18卒 守屋(石野)安子

福女の頃の夏休み・冬休みの日記が出
て来て愉しんで読んでいます。誤字をな
おして下さった土田先生ありがとござ
います。いろいろ思い出して老後のたの
しみですね。元気にしてます。

S 19卒 平賀(中嶋)正子

2020年当番学年になります。何人
出席できるかわかりませんが、20年会の
最後の集まりとして出席できたら幸せと
思っています。出席できることを夢にみて
います。

S 20卒 吉野(針金)愛子

お陰様で米寿を迎え元気にすごしてお
ります。「同窓」69号いただきました。
ありがとございしました。心ばかりの協
力金です。皆様のご自愛をお祈りいたし
ております。

S 22卒 秦(菊地)美代子

米寿をむかえ、生かされていることに
感謝です。

S 24卒 長沢(猪本)初子

同窓会役員の皆様のご活躍に感謝申し
あげます。平成最後の4月。中合デパー
ト7Fで、いけばな龍生派東支部創立106
周年の花展ができて、盛会で喜んでおり
ます。自分の年齢を考え、S・H・Rと
生きて驚いています。皆々様のご健勝を
お祈り申し上げます。

S 26卒 斎藤(小川)洋子

「同窓」を手にし、懐かしい日と思い
出し、胸おどるひとときを楽しみました。
元気なうちに(81歳)、また皆さんとお
逢いする機会があったらなーと希望して
おります。

S 31卒 渡辺(渡辺)満智子

いつも編集委員の皆様のお苦勞に感謝
しながら拝読致しております。何年すぎ
ても福女の誇りは生きる力の源となつて
おります。

S 32卒 亀岡(阿部)武子

役員及び事務局の方々、いつもお世話
いただいております。「同
窓」はうれしく拝見いたしております。

S 33卒 木場(中川)澄子

いつも大変お世話様です!!6月17日昭
和33年卒学年会たのしみしております。

S 33卒 兼原(数内)明子

皆様お変わりなくお過ごしのことと思
います。最近歴史に興味があり、日本
人はどこからきたのか、宇宙のなりたち、
世界のなりたちなどの本を読んで過
しています。

S 33卒 西田(西田)明美

会報、楽しく読ませていただきました。
みな様のご活躍で私も元気になります。
よろしくお願ひいたします。

S 36卒 木村(斎藤)美智子

5人目の孫の受験は我が母校ではな
く、他校に志願。無事合格してホッとし
ましたが、一人でも橋高に入学してほし
いと思つていた願ひは叶いませんでした。

S 37卒 斉野(佐藤)厚子

ついに後期高齢者の仲間。60前に戻
りたい。♪信天山松と桜のあぶくまは銀
のさざなみ……(なつかしいな)

S 37卒 鈴木(菅藤)富美子

「同窓」第69号の学年だよりで、橋一
期生の集合写真を拝見しました。元気な
男子卒業生も加わり世代がつかつてい
ることを嬉しく感じました。東日本大震
災後、県人会を立ち上げ、ふるさとに一
層関心を寄せています。

S 38卒 塚家(佐藤)テル子

同窓会事務局の皆様、お苦勞様です。会
報いつも楽しみにしています。

S 39卒 渡辺(井上)たづ

母校や同窓会の皆さまのご活躍を知る
たび、嬉しく誇りに思います。ふる里が
私の原点です。少しでも大きく発展され
よう祈っております。また応援してお
ります。

S 41卒 加藤(菅原)順子

お世話になっております。住所不明者
のお名前をみて、お一人お一人の顔が
思い浮かびました。

S 41卒 金子(穴田)量子

娘の転勤で東京から孫娘もいっしょに
来て高校3年間、お世話になりました。
この春、東京の大学に入り、今まで部活
の送り迎えとかなつかしい思い出となり
ました。ありがとうございました。

S 42卒 大槻(野地)ミキ子

古希を迎える頃となり、益々福女時代
が懐かしく感じられます。

S 43卒 川島(金子)チエ子

なつかしい福女、でも校歌が思い出せ
ません。歌詞をのせて頂きたいのです。
よろしくお願ひいたします。

S 43卒 横山(秦野)礼子

同窓会の皆様とお会いすることが楽し
みです。

S 44卒 山口(渡辺)洋子

三姉妹とも福女卒です。長女の私が代
表して協力を送ります。三姉妹の子供
達、つまり、いとこ達10名も成人。孫達
も5人になり、着実に次の世代が育つて
います。

S 47卒 山野(大宮)紀子

平成30年3月で定年退職しました。働
き方をゆるやかに変えて、今までできな
かったことに取り組んでいます。

S 51卒 瀬谷(須藤)浩子

いつもお世話になりありがとうございます。
母校の発展を心よりお祈り申し上
げます。

S 51卒 今井(富山)伸枝

今年度は還暦同期会があり、皆様、先

生方にお会いできることに感謝いたしま

す。福島よさを再認識しております。

S 53卒 土田(遠藤)桂子

信州の松本で小児科医をしています。

H 13卒 小川(齋藤)和歌子

いつも会報を作成いただきありがとうございます。

H 17卒 沖 和 砂

お世話になっております。少し遠まわ

H 19卒 金子 正 慶

敬 弔

Table with 3 columns: Graduation Year (e.g., 昭20卒), Name (e.g., 二階堂ミチ子), and Date (e.g., 平30.4.11).

東京支部同窓会・懇親会を10月4日(日)12:00から渋谷東武ホテルにて開催します。

連絡先: 増永美奈子(昭56卒) TEL: 048-624-1080

住所変更手続きのお願い

住所や電話番号等を変更された方は事務局までお知らせください。

福島県立橋高等学校同窓会 (福島女子高等学校)

事務局 福島県立橋高等学校内 〒960-8011 福島市宮下町7番41号



Table with 3 columns: Graduation Year, Name, and Date, continuing the list from the previous table.